第1回

生物多様性講座 開催報告

木の実を知ろう!木の実で遊ぼう!

11月11日(土)10:00~11:30 ★ 参加人数 子ども1名、大人5名 ★



1. 木の実を知ろう

(お話し) くビオトープ・ネットワーク中部 宇野講師>

- ・木の実の説明。どんぐりの木について
- ・どんぐりの木の種類・自牛する場所など
- ・アカネズミの巣穴の秘密
- ・どんぐりの種子散布
- ・木の実を楽しむために私たちが出来る事

(体験)

- ・どんぐり帽子(パンツ)を使ったイモムシづくり
- 木の実をつけたリースづくり

(講師から)

・多種多様な木の実を見て創造力が膨らんだ作品ができま した。特に子どもは大人が考えない工夫があり御どきま した。

3. 参加者の声

- ・体験が楽しかった。時間が足りない。
- ・どんぐりパンツを使って作ったイモムシが楽しかった。
- ・サツマイモやクズのツルでリースが出来る事が分かった。来年は挑戦してみたい。
- ・どんぐりの木は、公園などに植えられているが、森や林では自生する高さが違うことや光が当たる場所でないと育たない ことから自然界での成長が難しいことが分かった。
- ・木の実について知ることが出来て良かった。体験が楽しかった。
- ・自然の物を集めて一つの作品をつくる楽しみが出来た。自然の力をもらいました。
- ・見た目がかわいいイモムシ!パンツを集める苦労を聞いて、ますます作ったイモムシに愛着がわいた。
- ・どんぐりの木の種類に常緑と落葉の2種類がある事。毎年実がなる木もあるが2年に1回の木もあることが分かった。

2 体験の様子



















